

島原本広第690号
2024年12月23日

鳥取県知事 平井伸治様

中国電力株式会社
常務執行役員
島根原子力本部長 三村秀行

島根原子力発電所2号機の発電開始について

島根原子力発電所2号機（沸騰水型、定格電気出力82万キロワット）は、2012年1月27日から第17回定期事業者検査を実施しておりますが、2024年12月23日13時00分、発電を開始（原子炉起動、2024年12月7日15時00分）しましたので、島根原子力発電所に係る鳥取県民の安全確保等に関する協定第8条第1項（4）に基づきご連絡いたします。

今後、調整運転を行った後、最終検査を行い、定期事業者検査を終了する予定です。

なお、今回の定期事業者検査期間中に実施した主な工事等は別紙のとおりです。

以上

1. 定期事業者検査期間中に実施した主な工事

- (1) 燃料取替工事
原子炉内の全燃料560体のうち、148体を新燃料に取替えた。
- (2) 制御棒駆動機構取替工事
制御棒駆動機構137体のうち、20体を同一設計の予備品に取替えた。^{※1}
- (3) 出力領域計装取替工事
出力領域計装の検出器集合体31体を同一設計の検出器集合体に取替えた。
- (4) 逃がし安全弁取替工事
逃がし安全弁12台のうち、6台を同一設計の予備品に取替えた。^{※1}
- (5) 制御棒取替工事
ボロンカーバイド粉末を制御材とする制御棒12本、またハフニウム棒を制御材とする制御棒4本について、各々同一タイプの制御棒に取替えた。
- (6) 原子炉再循環系配管他高周波加熱処理工事
原子炉再循環系配管他に応力腐食割れ^{※2}対策として、高周波誘導加熱処理^{※3}を実施した。
- (7) 運転監視用計算機改良工事
製造中止品対策等により計算機の一式取替を実施した。
- (8) タービン駆動給水ポンプ流量制御装置取替工事
製造中止品対策等により演算器盤の一式取替を実施した。
- (9) 主発電機固定子コイル巻替工事
主発電機固定子コイルの絶縁劣化対策として、コイルの巻替工事を実施した。
- (10) 蒸気タービン取替工事
応力腐食割れへの耐性を向上させた蒸気タービンへの取替を実施した。

※1 定期事業者検査作業を効率的に実施するため、プラント運転中に点検手入れを実施した同一設計の機器（予備品）と交換〔入替点検〕

※2 応力腐食割れ
材料の材質、材料に加わる応力及び材料の使用環境の3つが特定の条件になったとき発生するひび。

※3 高周波誘導加熱処理
応力腐食割れ対策工事の一つ。配管外面を誘導加熱コイルにより加熱しながら、管内面を冷却することにより、残留応力を改善する。